特別展「三浦綾子の描いた戦争－『銃口』」開催にあたって

　旭川大学・旭川大学短期大学部（以下「旭川大学」と略）は2014年4月に三浦綾子記念文学館とお互いの活動に寄与するため連携協定を結びました。今回の特別展「三浦綾子の描いた戦争」は『銃口』のパネルを文学館からお借りし、その連携活動の一つとして旭川大学で開催するものです。

（１）期日：5月15日（金）～5月28日（木）

（２）場所：旭川大学北辰会館1階

　戦後70年が経過した現在、三浦綾子さんが強く願っていた「平和」の礎が崩されそうになっています。三浦綾子さんはいまの状況を天国で見ていると思いますが、なんと言うでしょうか。その答えは、特別展「三浦綾子の描いた戦争－『銃口』」の中にあると考えます。今回の特別展は時宜を得たものと思います。旭川大学の学生、教職員諸氏ばかりではなく、広く近隣の市民の皆様方にも本学に足を運んでいただき、三浦綾子文学の神髄にぜひ触れていただければと思います。

旭川大学図書館

　なお、三浦綾子記念文学館との連携協定にもとづき、本学の山内亮史学長が下記の日程で講演を予定しています。ご参加いただければ幸いです。

 　（１）演題：「三浦綾子はいかに生きたか」

（２）期日：7月23日（火）、14：00～

（３）場所：三浦綾子記念文学館